



破傷風免疫グロブリン Tetanus Immune Globulin

破傷風免疫グロブリンとは何か？

破傷風免疫グロブリン(TIg)は、破傷風(ロックジョー)の原因となる細菌に対して即時に短期的な保護を提供します。TIgには、人間の献血から採取した抗体が多く含まれています。抗体は、人間の免疫システムが細菌やウイルスなどの細菌と戦うために作るタンパク質です。

TIgはカナダ保健省によって承認されています。

破傷風免疫グロブリンは安全か？

はい。TIg は、安全性が確認された人間の献血から調製されます。すべての献血者は、HIV や肝炎などのウイルスへの曝露について検査を受けます。各献血は、TIg 作成に使われる前に、血液感染性ウイルスが血液中に存在するかについても検査されます。TIg を調製するために、多くの化学的および物理的手順を踏みます。これらの手順には、病気を引き起こす可能性のあるウイルスや細菌の不活化と除去が含まれます。TIg の最終準備段階では、既知の感染性ウイルスが存在しないことを確認するために、さらに検査を行います。ただし、TIg の使用により血液感染症を媒介するリスクは非常にわずかです。血液のスクリーニングと検査が始まって以来、TIg を接種した人で HIV、B 型肝炎、C 型肝炎などの血液感染症の感染報告はありません。

誰が破傷風免疫グロブリンを接種すべきか？

傷があり、破傷風ワクチンの接種回数が 3 回未満の場合、または、予防接種履歴が不明な場合、医療提供者により TIg を接種する場合があります。TIg は、以下の傷がある人に推奨されています。

- 膿んだ傷(例：汚れ、排泄物、土壌、または唾液で汚染している場合)
- 刺し傷
- 外傷(火傷、凍傷または圧挫)

免疫力が低下している場合、破傷風ワクチンを 3 回以上接種している場合でも、TIg を接種する場合があります。

破傷風に対し長期的に予防するために TIg を接種する際、破傷風ワクチンも接種することがあります。詳細に関しては、[ヘルスリンク BC ファイル#18a 破傷風とジフテリア\(Td\) ワクチン](#)をご確認ください。

破傷風免疫グロブリンの利点は何か？

TIg は、感染に対し即時に短期的な保護を提供します。TIg は、病気を予防したり、病気を軽度にすることができます。

破傷風免疫グロブリン接種後に起こりうる副作用とは？

TIg 接種後の一般的な副作用として、接種箇所の発熱や痛みがある場合があります。

免疫グロブリンには、特に大量に接種した場合、接種後 24 時間以内に血栓症(血栓)のリスクが関連する場合があります。下記に該当する方は、血栓症のリスクが高くなります：

- 45 歳以上の方
- 血栓症の病歴がある方
- 血栓症の危険因子をお持ちの方

発熱や痛みがある場合、アセトアミノフェン(例:タイレノール®)またはイブプロフェン(例:アドビル®)を服用することができます。ASA(例:アスピリン®)は、ライ症候群のリスクがあるため、18歳未満の方には服用しないでください。

*かかりつけ医と相談せず、イブプロフェンを、生後6か月のお子様に服用することはしないでください。

ライ症候群の詳細は、[ヘルスリンク BC ファイル # 84 ライ症候群](#)を参照ください。

100万人に1人未満の割合と、アナフィラキシーと呼ばれる命に関わるアレルギー反応がでる可能性は非常にまれですが、反応が出た場合に備え、ワクチン接種後15分間は診療所にいることが重要です。アナフィラキシーの症状には、蕁麻疹、呼吸困難、咽喉、舌、唇の腫れなどがあります。これらの症状が出た場合、医療提供者は治療することができます。緊急治療にはエピネフリン(アドレナリン)の投与と救急車で最寄りの救急科への搬送が含まれます。診療所を去った後に症状が出た場合、9-1-1または地域の緊急電話番号にお電話ください。

重度または予期しない副作用が出た場合は常に、かかりつけの医に報告してください。

破傷風免疫グロブリンを接種すべきでない人とは？

下記に当てはまる場合、かかりつけ医と相談してください：

- 以前免疫グロブリンまたは破傷風免疫グロブリン接種した後、生命を脅かす副作用が出たことがある
- 孤立性免疫グロブリン A 欠乏症と呼ばれる状態になったことがある
- 血栓症の病歴または血栓症の危険因子を持っている

- 過去14日以内に、麻疹、おたふく風邪、風疹、水痘の予防接種を受けた

風邪やその他軽度の病気により、ワクチン接種を遅らせる必要はありません。ただし、心配な場合は、医療提供者にご相談ください。

破傷風とは何か？

破傷風は、ロックジョーとも呼ばれ、主に土壌に生存するバクテリアにより発症します。バクテリアが切り傷や擦り傷のある皮膚から入り込み、毒を生成すると、全身の筋肉に痛みが伴い、筋肉が締め付けられる場合があります。呼吸筋が影響を受けると非常に深刻な状態となります。破傷風の他の症状には、頭痛、嚥下困難、発作、発熱および発汗、高血圧、心拍数の上昇などがあります。破傷風患者の5人に1人が、死亡する可能性があります。

成熟した未成年者の同意

予防接種の同意について、ご両親または保護者の方とお子様で話し合うことが推奨されています。それぞれのワクチンによる恩恵と起こりうる副作用、および予防接種を受けない場合のリスクが理解できる19歳未満の子供は、法的にワクチン接種に対して、同意あるいは拒否することができます。成熟した未成年者の同意の詳細については、[ヘルスリンク BC ファイル # 119 乳幼児法、成熟した未成年者の同意および予防接種](#)を確認してください。

詳細

予防接種に関する詳細は、予防接種BC www.immunizebc.caをご確認ください。



ヘルスリンクBCファイルトピックスに関する詳細は www.HealthLinkBC.ca/more/resources/healthlink-bc-files をご確認ください。最寄りの公衆衛生局へお立ち寄りください。緊急を要しないBC州における健康情報および助言については、www.HealthLinkBC.ca をご覧いただけます。8-1-1 (フリーダイヤル)にお電話ください。

耳が不自由な方、難聴の方は、7-1-1までお電話ください。ご希望により、130以上の言語で翻訳サービスがご利用いただけます。